

日本・奈良市 中国・寧波市 韓国・濟州道  
東アジア文化都市

# 奈良

# 三千年



古都奈良から  
多様性の  
アジアへ

CULTURE CITY OF EAST ASIA 2016. NARA

JAPAN NARA  
CHINA NINGBO  
KOREA JEJU

## 舞台芸術

野外舞台公演、市民オペラ、  
高校生と創る演劇などの新作上演。

## 美術

東大寺、春日大社、興福寺、元興寺、大安寺、  
唐招提寺、西大寺、薬師寺を舞台に、シルク  
ロード上の国々出身のアーティストが現代  
美術を展開。

## 食

お茶、漬物、酒など奈良発祥といわれる食  
文化のルーツを探り、奈良独自の食文化を  
体験できるプログラムを実施。

## 2016年、奈良市は 「東アジア文化都市」開催都市に。

日本・中国・韓国の3か国が、文  
化による発展をめざす都市を各  
国1都市選定し、各都市が行うさ  
まざまな文化プログラムを通し  
て交流を深める国家プロジェクト  
「東アジア文化都市」。2016年  
の日本の開催都市に奈良市が選  
定されました。

およそ1300年前に日本という国  
の制度がはじめて整った地、東  
アジアの文化を迎え入れたシル  
クロードの終着点という、歴史  
的・文化的に特別な意味をもつ  
た都市、ここ奈良から文化の力  
を世界に発信します。

「東アジア文化都市2016奈良市」  
では、「古都奈良から多様性のア  
ジアへ」をテーマに、主に「舞台  
芸術」「美術」「食」を切口にして、  
野外舞台公演や世界的なアー  
ティストによるアート作品の制作・  
展示、食のイベントなど、さま  
ざまな文化プログラムを展開。

アジア各国の人々とこの事業を  
通じて広く深くつながり、それ  
ぞれの文化を尊重しながら、伝  
統と創造を響かせ、アジアの平  
和構築をめざします。



日本／奈良市

人口：約36万人 面積：277 km<sup>2</sup>

奈良市は、奈良時代に都が置かれ、当時からア  
ジア諸国との交流を盛んに行なっていました。現在  
は8つの世界遺産を有するなど、文化財を多数抱  
える国際文化観光都市です。



中国／寧波(ニンポー)市

人口：約766.3万人 面積：9,816 km<sup>2</sup>

寧波市は、中国の海岸線の中央に位置し、大海に  
面する進取の気性を持つ都市です。貿易都市とし  
て栄えた歴史から、日本との関わりも深く、遣唐  
使の中国発着の港として知られています。



韓国／濟州(チェジュ)特別自治道

人口：約61万人 面積：1,848 km<sup>2</sup>

濟州特別自治道は、韓国本土南西部に位置する濟州  
島全体と牛島、馬羅島などの付属小島嶼からなる行  
政区です。娯楽・観光施設が多くあり、海産物も豊  
富なことから、国内外からの観光客が多い都市です。

# 古都祝

## 奈良

ことほぐなら

時空を超えた  
アートの祭典

2016年  
9月3日から  
10月23日まで

### 舞台芸術部門

野外舞台公演 | 維新派



「トワイライト」 撮影：井上喜和  
1970年、松本雄吉氏を中心に大阪で活動を開始。劇団員総勢50名ほどが巨大な野外劇場を自らの手で作り、公演が終われば釘一本残さず、解体して撤収し、再び更地に戻すという徹底ぶりは架空性への強いこだわりでもあります。海外からの招へいも多く、野外でしか成し得ない「一回性の劇場」にこだわり、国内外のさまざまな場所で公演を行ってきました。また、公演時には通称「屋台村」と呼ばれる、さまざまな食事や雑貨やライブステージ空間も併設することで、劇場全体が祝祭的なムードを持った「架空都市」になることも、多くの観客を魅了しています。

野外舞台公演 | SPAC-静岡県舞台芸術センター



「マハーバーラタ」 撮影：日置真光  
静岡県舞台芸術センター（Shizuoka Performing Arts Center: SPAC）は、専用の劇場や稽古場を拠点として、俳優、舞台技術・制作スタッフが活動を行う日本で初めての公立文化事業集団です。舞台芸術作品の創造と上演とともに、優れた舞台芸術の紹介や舞台芸術家の育成を事業目的として活動しています。1997年から初代芸術総監督鈴木忠志氏のもとで本格的な活動を開始。2007年より宮城聡氏が芸術総監督に就任し、事業をさらに発展させています。2014年にはフランスの世界的な演劇祭「アヴィニョン演劇祭」の公式プログラムとして宮城聡氏演出「マハーバーラタ」が招へいされ、称賛を浴びました。

市民オペラ | 万葉オペラ・ラボ



オペラ「遣唐使」 写真撮影：阿部裕哉  
オペラの研鑽を積みながら奈良の芸術・文化・歴史の魅力を探求し、発信する事業として2011年の春に、なら100年会館が中心となって運営委員会が発足し、活動をスタート。市民による合唱団「万葉オペラ・ラボフレンズ」、オペラのソリストを目指して専門的に学ぶ学生や若手演奏家による「万葉オペラ・ラボスタジオ」、そしてなら100年会館子どもコーラス教室の子どもたちによる「万葉オペラ・ラボキッズ」で構成され、活動を続けています。10月には、なら100年会館で「万葉オペラ「遣唐使物語」一名も無き民へのオマージュ」を上演します。

### 美術部門

仏教の伝来は学問・哲学・社会システムの伝来でもあり、日本の文化にも多大なる影響を与えました。「東アジア文化都市2016奈良市」では、奈良時代以降、宗教都市として東アジアの国の交流の一端を担ってきた歴史的な背景を踏まえ、奈良の文化の象徴でもある市内の社寺に、日本に文化をもたらした国々から、第一線で活躍するアーティストを招へいし、アートインスタレーションを展開します。

※アートインスタレーション：場所や空間全体を作品として体験させる芸術

### 奈良町

江戸から明治期の歴史を感じさせる奈良町を舞台に、アートを鑑賞しながらまちなかを散策できるような魅力的な会場で、地域の伝承や歴史を生かす作風の作家のインスタレーションやワークショップ等を展開します。

### 東大寺

アーティスト / 蔡國強 (中国)



国の総力を挙げた事業により造られた盧舎那仏坐像（大仏・国宝）や世界最大級の木造建築である金堂（大仏殿・国宝）などで知られる東大寺。鎌倉時代に中国の技術により復興された南大門と大仏殿の間にある鏡池を東アジアの海と見立て、作品を展示しています。



“船”は、海を介した文化交流の象徴です。中国から船大工10人が来日し、東アジアの海を航海した伝統の木造船を公開制作しました。完成した船は、「東アジア文化都市2016奈良市」のシンボルアートとして展示中です。

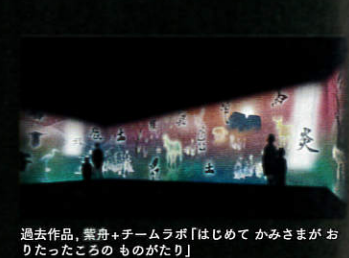
4月16日から展示

### 春日大社

アーティスト / 紫舟 (日本)



20年に一度の社殿の修築大事業、第六十年次式年造替が執り行われている春日大社。3月の春日祭の折に御本殿での勅使参向之儀に先立つ「着到之儀」が行われる建物「着到殿」（重要文化財）に作品を展示します。



過去作品、紫舟+チームラボ「はじめてかみさまがおりたところのものがたり」  
プロジェクションで投影された文字を触ると、その文字が意味する図柄に姿を変え、生き物たちが動き始めます。奈良にちなんだインタラクティブアート作品。

### 大安寺

アーティスト / 川俣正 (日本)



聖徳太子が創建した熊凝道場を起源とする、官寺筆頭の「大寺」であった大官大寺が平城遷都にともなって移された大安寺。盛時には南大寺とも呼ばれ、887名の学侶を擁する総合大学として大規模な伽藍を有していました。水田の中に残る塔跡周辺に作品を展示します。



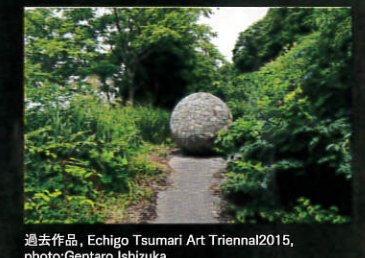
過去作品、豊洲ドーム、2014  
遺跡調査により東西に巨大な七重塔があったと推測される塔跡跡地で作品を発表。文化財の修復等で伝え受け継がれてきた足場丸太の技術を活用して、かつての塔を彷彿とさせるかのような現代の塔を制作します。

### 薬師寺

アーティスト / シルパ・グプタ (インド)



天武天皇が皇后（のちの持統天皇）の病氣平癒を祈願して建立された薬師寺。710年の平城京遷都にともない藤原京から現在の地に移されました。白鳳様式で建てられた奈良時代の東塔（国宝・解体修理中）のほか鎌倉時代再建の東院堂（国宝）があります。



過去作品、Echigo Tsumari Art Triennial 2015, photo:Gentarō Ishizuka  
人体は輪郭線で、頭部は雲や風など自然の原初的なモチーフで表現し、人は自然の一部として空間に溶け込む彫刻作品。

### 興福寺

アーティスト / サハンド・ヘサミヤン (イラン)



669年に建立された山階寺を起源とする興福寺。2016年夏～秋に、奈良のまちのシンボルでもある五重塔と三重塔の2つの国宝が初めて同時開扉されます。その三重塔周辺に作品を展示します。



過去作品、KHALVAT, 2015, courtesy of artist and the Third Line  
装飾的に見られがちなイスラム美術を、構造的な視点で捉え直して表現。蓮の花をモチーフにしたオブジェを制作。

### 元興寺

アーティスト / キムスージャ (韓国)



6世紀創建の日本最古の寺として知られる飛鳥寺が平城遷都にともなって移された元興寺。本堂（極楽堂）、禅室（国宝）には、飛鳥時代の瓦が今も使われていることで有名です。作品は、小字坊（県指定文化財）の座敷と石舞台の2か所に展示します。



To Breathe - The Flags, 2012, Single channel video, 40:41 min. loop, silent, Courtesy of Kimsooja Studio  
宇宙のはじまりから作品を着想。あらゆる光を吸収しすべてを吸い込むかのような真っ黒なオブジェとすべてを反射する鏡面によるインスタレーション。小字坊の座敷では映像を使った作品を展示します。

### 唐招提寺

アーティスト / ダイアナ・アルハデド (シリア)



戒律を学ぶ寺院として唐僧の鑑真が創建した唐招提寺。金堂（国宝）をはじめとする奈良時代の建物が残る伽藍は、天平の息吹を伝えます。作品は、境内にある鑑真がつくったとされる竜神を祀る池に展示します。



過去作品、Gradiva's Fourth Wall, 2011, photo:Kevin Todora  
移りゆく時間や見えるもの見えないもの、それらの気配をテーマにしたインスタレーション。

### 西大寺

アーティスト / アイシャ・エルクメン (トルコ)



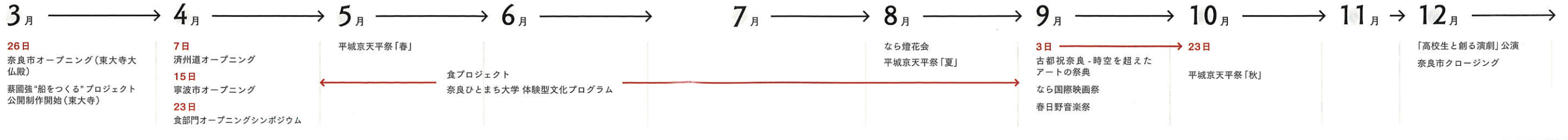
称徳天皇の発願により創建された西大寺。奈良時代には東大寺とならぶ壮大な伽藍を構えていましたが、度重なる火災によりその多くが失われ現在は江戸中期以降の伽藍が残っています。奈良時代に西塔が建てていた地にある茶室六窓庵と池の周辺に作品を展示します。

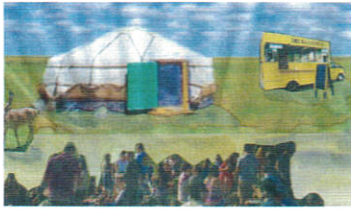


過去作品、Plan B, 2011, 54th Venice Biennial  
海は文化を受容するパイプライン。池をシルクロード東端の奈良に見立て、東西の水を循環させる作品を制作。

### 主な年間予定

Schedule





## Nara Food Caravan (ナラフードキャラバン)

かつて、シルクロードを通じてさまざまな文化が伝わり、国際都市として栄えた奈良。その東西の文化交流の要であったモンゴルの「遊牧民」の伝統的な住居である『ゲル』をシンボルとして、奈良市内に移動式の食空間を出現させます。



**Pop up Restaurant Ger**  
(ポップアップレストランゲル)

東アジアを中心とした国内外からのサポートシェフとともに奈良の生産者や食の有識者へのリサーチを行い、奈良に縁のある食材や調理法を使ってシルクロードに通じる東アジアからの食の変遷・歴史を表現します。



**Workshop Ger**  
(ワークショップゲル)

リサーチワークを基にして、奈良に縁のある食材や調理法に関するワークショップを開催。奈良の古代食の再現などの体験を通して奈良の食文化への理解を深めます。



**Edible Landscape Ger**  
(エディブルランドスケープゲル)

奈良で出会った食材を使い、雄大な奈良の風景を食で表現。参加者が制作に関わり、最後には奈良そのものを食するという食を用いたインタラクティブアートイベント。活動の中で出会った生産者の協力のもと、バザールも同時開催します。

### 饗「あへ」

饗とは、古くは日本書紀にも記されているご馳走、おもてなしの料理。リサーチを過ごし、奈良の食のルーツ、歴史、自然、人々のふれあいから感じた古から今に続く奈良を饗として表現します。

### 映像プロジェクト

饗に至る一連の活動を、リサーチ期間を含め映像化し発信することで、食という一期一会のものをより多くの人々が追体験することができます。



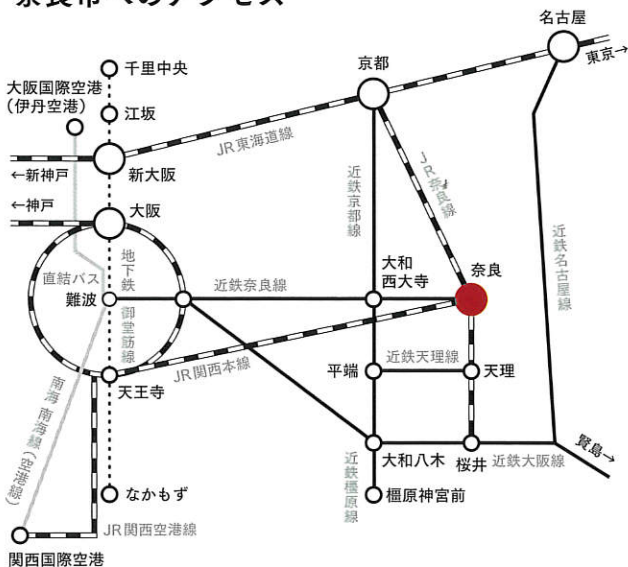
東アジア文化都市2016奈良市



奈良ひとまち大学

奈良ひとまち大学と共催で「奈良発祥といわれる食」をテーマに体験型文化プログラムを開催します。詳しくは、奈良ひとまち大学ホームページへ。  
(<http://nhmu.jp/>)

## 奈良市へのアクセス



## ことほぐなら 古都祝奈良 開催地MAP



[お問い合わせ]

## 「東アジア文化都市2016奈良市」実行委員会事務局

〒630-8362 奈良市東寺林町38 ならまちセンター  
(奈良市東アジア文化都市推進課内)  
TEL. 0742-27-0120 FAX. 0742-27-0121  
MAIL. [culturecity-nara@city.nara.lg.jp](mailto:culturecity-nara@city.nara.lg.jp)

<http://culturecity-nara.com/>



平成28年度  
文化庁 文化芸術による  
地域活性化・国際発信推進事業



公式ホームページ